

豊富なボランティア活動から

自分に合ったものを選ぶ



たくさんの経験から
自然と積極性が身につく

ボランティア活動

どんなシーンでも**“動ける”**を身につける

ボランティア活動を体験することで授業では身につけにくい力を育てます

料理教室『野菜たっぷりおうちカフェ』

(エクステンション・カレッジ公開講座)

月に一度、一般の方々へ向けた料理教室のスタッフとして、調理補助やアドバイスを行っています。色々な学年の学生が1~3年間活躍します。参加回数を重ねる毎に徐々に笑顔が増え、人への接し方、積極的な声かけ、今何をすべきか、次に何をすべきかを自分で考え動けるようになってきます。受講生の方も、普段接することの少ない年齢層の学生と一緒に調理ができることがとても楽しみのようです。



こども食堂『もぐもぐクラブ』

(地域・社会連携活動)

地域の小学生を対象に取り組んでいる活動です。子どもたち自身が自分に必要な食事量を知り、自分で選べるようになることを目的に、地域の公民館や民生委員、そしてスクールカウンセラーと連携し活動しています。調理実習では、デモンストレーションから学生が中心となり行います。小学生との触れ合いに笑顔が止まりません。コミュニケーション力だけでなく、リーダーシップ力も身につきます。



ありがとうのプロフェッショナルへ。



健康科学部
栄養マネジメント学科
Department of Nutrition Management



HP Instagram Twitter

続々到着！！

内定者情報

栄養マネジメント学科

学科就職率**100%!!**
学生が選ぶ就職先ってどんなところ!?



内定者NEWS ①

就職先：朝来市職員（管理栄養士）

丸岡 瑞希 さん

チューターの先生に勧めていただき、地域の方にとって身近な存在となれる市役所の管理栄養士に興味を持ちました。志望した理由は、自然豊かで伝統野菜など古きものを大切にしつつ、新しい取組で人を引き付けていく政策に食を通して貢献したいと思ったからです。合格できたのは先生方や支援課の方、家族のサポートのおかげです。オープンキャンパス学生スタッフや食育ボランティアの経験を活かし、住民の皆様へ寄り添える管理栄養士になれるように頑張りたいと思います。



内定者NEWS ②

就職先：

医療法人 吉栄会
吉川病院

上谷 舞 さん

祖母の糖尿病をきっかけに食事療法を知り、病気で苦しんでいる人の助けになりたいと思い、病院管理栄養士を目指し勉強してきました。自分が本当に希望していた職種から内定をいただきとても嬉しいです。面接時には管理栄養士の先生と真剣に話し合い、この病院で働きたいという想いを伝えることができました。管理栄養士国家試験に合格し、新しい環境で様々な事を学びながら、常に成長していきたいと思っています。



内定者NEWS ③

就職先：

印南養鶏農業
協同組合

梅澤 一弥 さん

就活の際には、「趣味はお菓子づくり」と履歴書に書くくらい、子どもの頃からずっと作ること、そして人に食べてもらうことが好きです。友人に手作りのお菓子を試食してもらったり、卒業研究でも日本酒の原料である「酒米」の副産物を使ったクッキーの試作をテーマに取り上げました。内定した地元の食品関連の組合では、鶏卵・鶏肉加工品の製造や品質管理の仕事をするようになると思いますが、安全・安心の笑顔がうまれる製品づくりを目指して頑張っていこうと思います。

最新トピックス

祝 女子駅伝部 全国大会出場!!

本校の女子駅伝部が関西予選を突破し、10月27日に仙台で開催された全国大会に初出場しました。強豪校の雰囲気にも圧倒されながらも精一杯、杜の都を走り抜けました。「スポーツ・食育コース」では、女子駅伝部選手へのサポート（身体計測や栄養管理、栄養相談など）を行っています。大学関係者一同、今後の活躍を願っています！！

